

# 平成30年度

## 医療機器設計開発人材養成講座

(やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト)

### 募集要項

本事業の募集は、山梨県の平成30年度予算成立後、速やかに事業を開始できるようにするため、予算成立前に募集の手続きを行うものです。

本事業の実施は、平成30年度予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更・中止になることもありますので、あらかじめご了承ください。



UNIVERSITY  
OF  
YAMANASHI

山梨大学

## 目 次

1 出 願 資 格 .....	1
2 募 集 人 員 .....	1
3 講義および実習内容 .....	1
4 講義および実習期間 .....	1
5 講義および実習場所 .....	1
6 受 講 料 .....	2
7 学内施設の利用 .....	2
8 出 願 手 続 .....	2
9 出 願 書 類 .....	2
10 受 講 者 の 決 定 .....	2
11 受 講 可 否 の 通 知 .....	2
12 修 了 証 書 .....	2
13 資 格 認 定 .....	2
14 問 い 合 わ せ 先 .....	2

(添付書類)

別紙1 講義および実習内容(予定)

別紙2 「志願書」

別紙3 「履歴書」

別紙4 「志望理由書」

別紙5 「推薦書」

別紙6 「写真撮影データの使用承諾書」

別紙7 「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト 参加申込書」

# 平成30年度

## 医療機器設計開発人材養成講座

医療機器産業分野は今後来るべき高齢化社会における成長産業でありながら、需要のマーケティングが難しく各種法規制への理解が必要であること、医療機器としての認証を得るプロセスが複雑であることなど障壁が高く、中小企業にとって比較的参入が困難な事業であると考えられています。

そこで県内を中心とした産業界の社会人技術者等を対象に、医療機器の設計開発に必要な知識等を習得する機会を提供し、県内中小企業等が設計開発技術者の採用、育成に取り組み易い環境を整備するために、「医療機器設計開発人材養成講座」を開設します。

本講座を受講した人材が県内中小企業等に雇用されること、又企業内における医療機器の事業化に貢献することにより、安定的で良質な雇用の創造を図ることを目的としております。

本講座に産業界の社会人技術者の皆様をご参加くださいますようご案内申し上げます。

なお、本講座は、やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクトの一環として、山梨大学が山梨県から受託して実施するものです。

### ※「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト」とは

産業政策と一体となった安定的な雇用機会を創出することで、地域の雇用の安定、能力開発を推進し、地域における生産性の向上や経済的基盤の強化を図るという事業目的のため、山梨県の行う地域産業活性化のためのプロジェクトのことであります。

### 1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方

- (1) やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクトへ参加し、現在、医療機器分野で活動している、又は今後、医療機器分野に参入を目指す企業に勤務している方で、所属長の推薦が得られる方。(当講座を受講するためには、「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト」の趣旨をご理解のうえ、当プロジェクトへの参加が必要となります。)
- (2) 工学系大学、又は高専卒業程度の工学系基礎知識、設計・生産等の実務経験のある方で、医療機器産業へ就職を目指す県内の未就職の方
- (3) 医療機器分野において、技術、経営面等で県内製造業との連携や支援を行う企業・団体等に勤務されている方で、所属長の推薦が得られる方

### 2 募集人員

20名程度(出願資格(1)(2)の方を優先)

原則1社 1名(定員に満たない場合は複数可能とする)

### 3 講義および実習内容

別紙1のとおり

### 4 講義および実習期間

平成30年4月～平成31年2月(全80コマ 120時間)

(実習を除き、毎週火曜日 18:00～21:00 に原則開講予定)

今年度の開講式は4月14日(土)午後を予定しております。

### 5 講義および実習場所

山梨大学融合研究臨床応用推進センターおよび工学部、医学部、附属病院関係施設

## 6 受講料

無 料

ただし、他にテキストの代金および講義、実習に係るその他の費用は、実費を申し請ける場合があります。

## 7 学内施設の利用

受講生は、図書館および売店、食堂等の福利厚生施設を利用することができます(受講生の処遇は本学学則等を準用)。ただし、山梨大学生生活協同組合員にのみ適用する事項については、利用することはできません。

## 8 出願手続

(1) 出願方法 : 郵送

(2) 出願締切 : 平成30年4月6日(金)必着

(3) 提出先 : 〒409-3898 中央市下河東 1110 番地  
山梨大学 融合研究臨床応用推進センター 事務室内  
医療機器設計開発人材養成講座担当 宛

## 9 出願書類

(1) 別紙 2「志願書」

※出願資格(2)の方は、求職中であることが分かる書類(ハローワークの求職カード、雇用保険受給資格者証の写し、求職活動の状況が分かる申立書など)を添付してください。

(2) 別紙 3「履歴書」

(3) 別紙 4「志望理由書」

(4) 別紙 5「推薦書」 ※出願資格(2)の方を除く

(5) 別紙 6「写真等撮影データ使用の承諾書」

(6) 別紙 7「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト 参加申込書」

※出願資格(1)に該当する方で、勤務している企業が当プロジェクトに参加していない場合のみ提出してください。

## 10 受講者の決定

山梨県と山梨大学との協議において決定します。

## 11 受講可否の通知

平成30年4月9日(月)に通知する予定です。

## 12 修了証書

本講座の受講生には、受講修了を証明する修了証書を発行します(出席率 70%以上などの条件のクリアが必要)。ただし、単位認定は行いません。

## 13 資格認定

本講座の修了者のうち資格認定試験に合格した方には、山梨大学医療機器設計開発士の称号を授与します。

## 14 問い合わせ先

山梨大学 融合研究臨床応用推進センター事務室内

医療機器設計開発人材養成講座担当

電話: 055-273-1266 / FAX: 055-273-1262

取り扱い時間: 平日(月~金)8時30分~17時15分

ただし休日、祝日および年末年始(12/29~1/3)を除く

別紙1 講義および実習内容(予定)

講義名	講義内容
オリエンテーション	オリエンテーション・本講座の目的・参加者紹介
	グループ分け・アイスブレイキング
医学基礎講座と関連医療機器	産科婦人科領域
	救急領域
	整形外科領域
	眼科領域
	歯科・口腔外科領域
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域
	循環器系領域
	消化器領域
医学基礎実習	動物実習
	消化器領域
病院見学・実習	救急・ME
	手術室・ICU
医療機器実習	医療機器の体験・操作
医薬品医療機器法概論	医療機器開発関連の規制要件、新薬事法の役割
医療機器の基本要件	医療機器の承認・認証・業許可・基本要件
医療機器非臨床試験概論	QMS・医療機器の品質管理・リスクマネジメント
	電気安全・性能試験
医療機器材料概論	生物学的安全性・材料評価
医療機器臨床試験概論	医療機器の臨床試験・プロトコル作成/知財の取り扱い
医療機器市場論	医療機器における市場性・投資の考え方
日本の保険制度	医療機器と医療保険制度
グループディスカッション	テーマ選択
医療機器工学概論	工学面から見た医療機器開発
評価テスト	知識の再確認、認定のための試験
夏期講義	医学基礎講座と関連医療機器に関する集中講義
修了研究・医療機器製作実習	5名からなるグループ実習
	機器の設計・試作
修了研究・申請書作成	申請資料の作成
模擬審査	模擬審査会
資料作成	プレゼン資料作成
修了発表・修了証授与	最終発表会
	修了証書授与式

平成30年度 医療機器設計開発人材養成講座  
 (やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト)

志 願 書

整理番号(大学記入欄) No.
--------------------

平成      年      月      日	
(フリガナ) 氏 名	男 ・ 女
生年月日	年      月      日 生(      歳)
( 志願者連絡先 )	
会 社 名	
勤務先住所	〒
勤務先電話	
志願者携帯電話	
勤務先FAX	
E-mail : (志願者メールアドレス)	
( 山梨県内における医療機器関係業務への従事状況 )	

※出願資格(2)の方は自宅住所等を記載してください。また、求職中であることが分かる書類を添付してください。  
 志願者携帯電話は、講座開講後に必要となりますので記載してください。

別紙3「履歴書」

履 歴 書			氏 名
学 歴 ( 高等学校以上について記載。最終学歴が中学校の場合はそれを記載してください。)			
年	月	日	事 項
職 歴			
年	月	日	事 項
資 格			
年	月	日	事 項
賞 罰			
年	月	日	事 項

別紙4「志望理由書」

志望理由書	氏名	
志望理由について、300字程度で記載してください。		



## 推 薦 書

平成 年 月 日

医療機器設計開発人材養成講座責任者 殿

( 推薦者 )

所 属 :

職 責 :

氏 名 :

( 被推薦者 )

所 属 :

氏 名 :

( 推薦理由 )

※ 本講座開設にあたり、医療現場での実習、見学等が予定されており、最低限の医療倫理感も要求されます。その点ご留意いただき、推薦者の決定をよろしくお願い申し上げます。

## 写真撮影データの使用承諾書

本講座における周知の一環として、山梨大学および山梨県のホームページに講座の紹介と隔月に広報誌を作成しております。(http://cacr.yamanashi.ac.jp/course.html)【山梨大学】

(http://www.pref.yamanashi.jp/shinjigyo/index.html)【山梨県】

上記に、講座内で撮影した写真データを掲載させて頂きたく存じます。

つきましては、下記の項目にチェックとご署名の上、ご承諾の可否をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

### 《画像使用に当たって》

- ① 承諾していただいた画像は、山梨大学および山梨県広報活動以外には使用いたしません。
- ② 画像を使用する際の表示個人名はイニシャルにし、個人が特定できないようにします。
- ③ 本承諾書の適用範囲には、山梨大学および山梨県のインターネット媒体（ホームページ）、及び外部メディア（新聞、テレビ、雑誌、冊子類等）が含まれます。
- ④ 承諾確認画像については、明らかに本人とわかるアップ画像を対象といたします。大きなサングラスやマスクにより個人の判別が困難な画像、横向き、後ろ向き、顔が小さく写っている画像などは、当方の判断で使用させていただきます。

## 画像データ使用承諾書

私は、山梨大学および山梨県で撮影した、私が写っている写真データを、  
上記の目的と方法で使用されることに

- 承諾します
- 承諾しません

平成 30 年 月 日

所属：

氏名：

医療機器設計開発人材養成講座担当 → 山梨県産業労働部新事業・経営革新支援課

やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト 参加申込書

(医療機器設計開発人材養成講座出願用)

申込日 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

事業所名 \_\_\_\_\_ 【部署名: \_\_\_\_\_】

担当者名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_

※参考の【事業の趣旨など】を理解のうえ、以下の点線の枠内についてご回答下さい。

1. 御社の医療機器分野での活動状況は次のいずれに該当しますか。

- 現在該当分野で活動している。  今後参入を目指す。

2. 医療機器分野において、御社の主要製品（検討中を含む）が含まれる業種は次の9業種のうちいずれに該当しますか。（略称の内容は参考【2の凡例】参照）

- プラ  金属  生産用  業務用  電子  電気  情報  輸送用  
 情報サービス

主な製品名 \_\_\_\_\_ (←記入しなくてもかまいません)

<参考>

【①「やまなし新産業構造対応雇用創造プロジェクト」の趣旨など】

県内における正社員雇用の創造を図るため、医療機器や燃料電池等今後成長が見込まれるものづくり分野における県内企業の事業拡大や新規参入を支援するとともに、地域の求職者の就職を支援するプロジェクトを実施します。

そのため、事業に参加をされる事業者においては、非正規社員の正社員化も含め、正社員雇用の創造に努めていただくとともに、事業終了後に雇用の状況や計画などにかかるアンケート等に御協力いただきますようお願いいたします。

【②プロジェクトの対象分野】

1 医療機器関連産業 2 燃料電池関連産業 3 スマートデバイス関連産業 4 生産機器・業務機器システム産業

【③2の凡例】 ( )内は、日本標準産業分類(総務省)の中分類番号

プラ：プラスチック製品製造業(18)、金属：金属製品製造業(24)、生産用：生産用機械器具製造業(26)、業務用：業務用機械器具製造業(27)、電子：電子部品・デバイス・電子回路製造業(28)、電気：電気機械器具製造業(29)、情報：情報通信機械器具製造業(30)、輸送用：輸送用機械器具製造業(31)、情報サービス：情報サービス業(39)

【(別紙7)に関する問合せ先】

〒400-8501 山梨県甲府市丸の内1-6-1

山梨県産業労働部新事業・経営革新支援課 新分野進出担当

TEL: 055-223-1565 FAX: 055-223-1569